

栗田工業株式会社
平成18年3月期中間決算説明会

平成17年11月8日

平成18年3月期中間決算報告

平成17年度上期：トピックス	1
平成17年度上期：業績ハイライト	2
平成17年度上期実績：受注高	3
平成17年度上期実績：売上高	4
平成17年度上期実績：海外事業	5
平成17年度上期実績：営業利益	6
平成17年度上期実績：設備投資・減価償却費・研究開発費	7

平成18年3月期通期計画

平成17年度計画の前提条件	8
平成17年度計画：総括	9
平成17年度計画：受注高	10
平成17年度計画：売上高	11
平成17年度計画：営業利益	12
平成17年度計画：営業利益率	13
平成17年度計画：総合ソリューション提供	14
平成17年度計画：エコ事業部の提供するサービス	15
平成17年度計画：中国における総合サービス提供	16
平成17年度計画：海外事業計画	17
平成17年度計画：水売り事業の推移	18
平成17年度計画：装置事業中サービス売上高推移	19
平成17年度計画：設備投資額・減価償却費：研究開発費	20
平成17年度計画：研究開発拠点統合	21
平成17年度計画：利益配分方針	22

平成18年3月期中間決算報告



【販売】

- 薬品販売特約店網の整備継続

【生産】

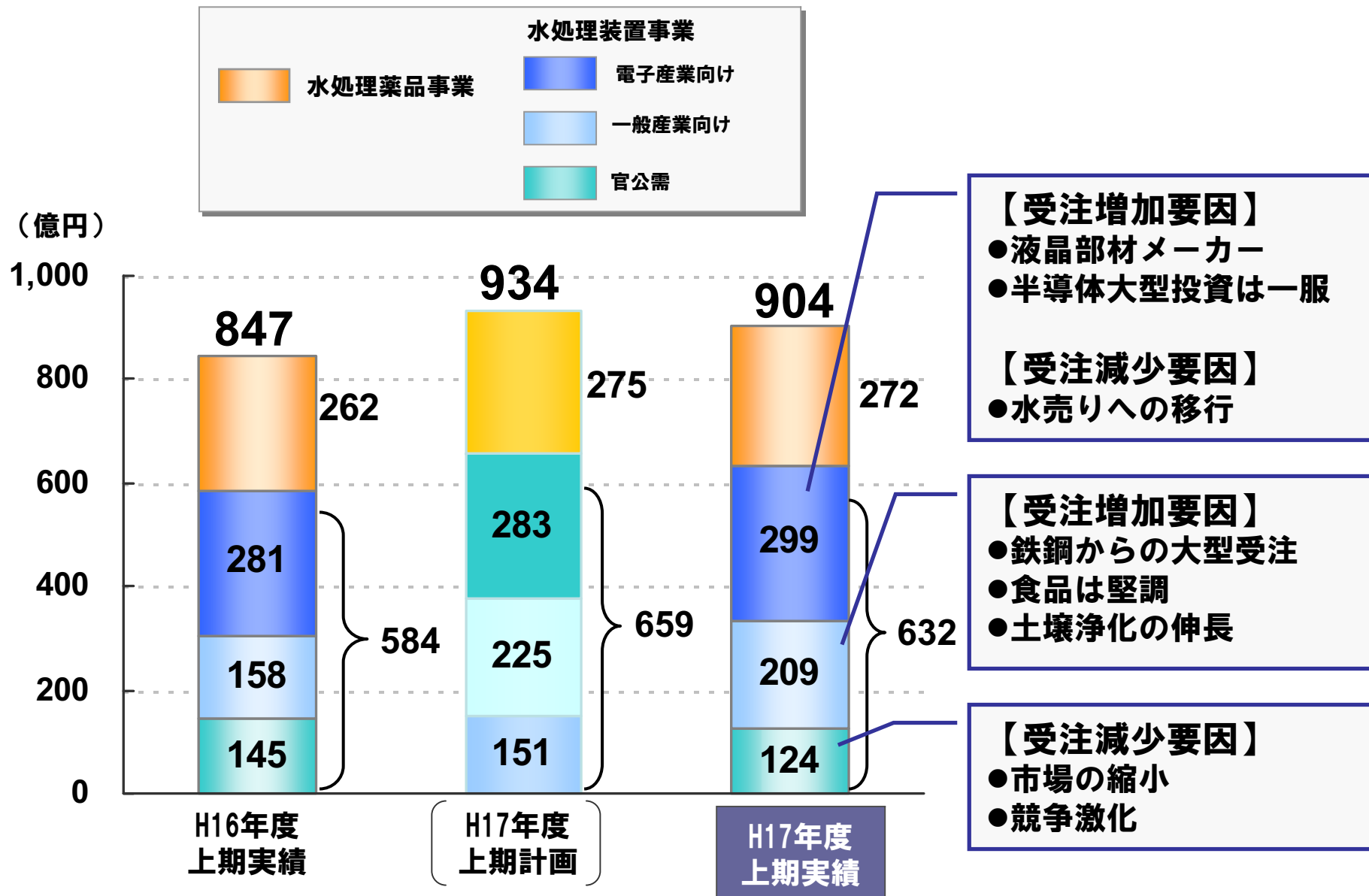
- 山口事業所の装置生産事業所への転換
(8月生産開始)

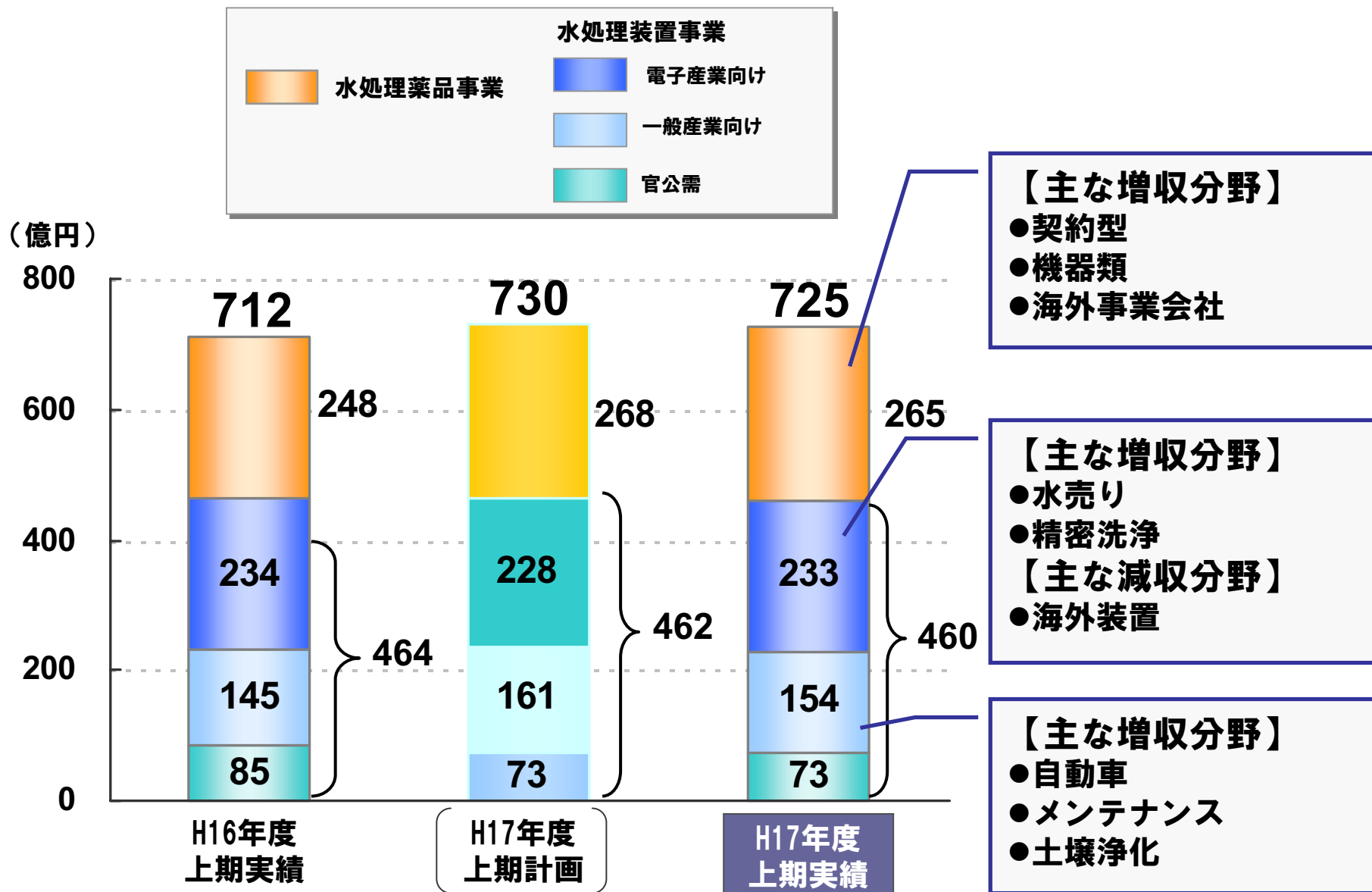
【開発】

- クリタ開発センターへの研究開発拠点統合
(10月1日開所)

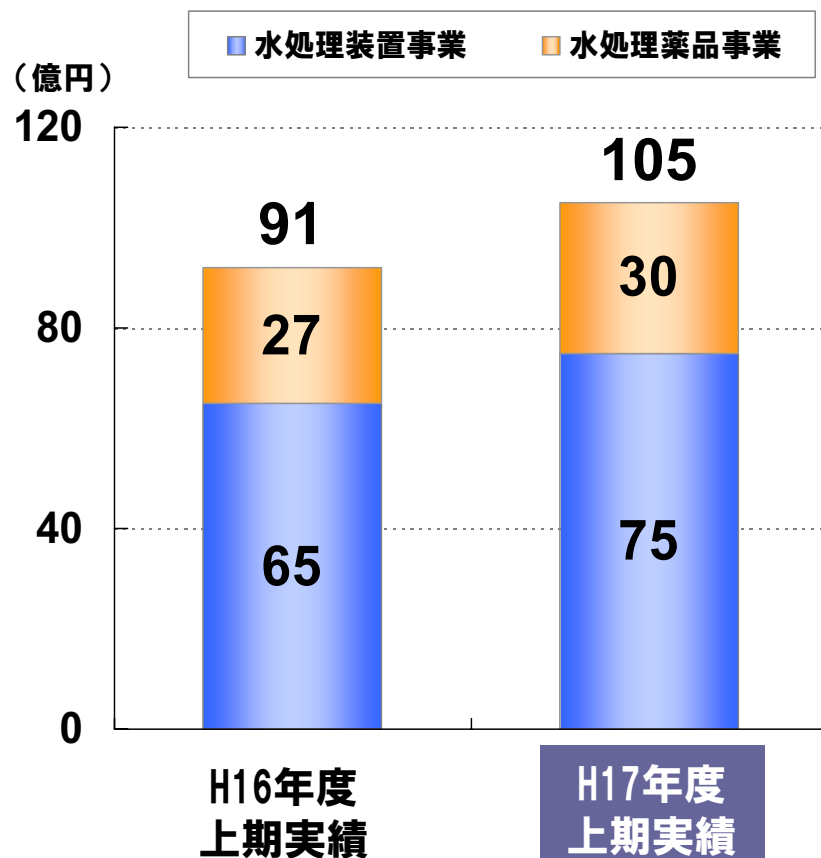
(億円)

	H16年度 上期実績	H17年度 上期計画	H17年度 上期実績	計 画 比		前年同期比	
				増減額	増減率	増減額	増減率
受 注 高	847	934	904	-30	-3.2%	+58	+6.8%
売 上 高	712	730	725	-5	-0.7%	+13	+1.9%
売 上 総 利 益	231	238	220	-18	-7.4%	-11	-4.7%
販 管 費	167	176	172	-4	-2.1%	+5	+3.2%
営 業 利 益	64	62	48	-14	-22.5%	-16	-25.3%
営 業 外 収 支	3	3	7	+4	+120%	+3	+106%
経 常 利 益	68	65	55	-10	-15.9%	-13	-19.1%
特 別 損 益	-	-	-2	-2	-	+2	-
中 間 純 利 益	38	37	29	-8	-22.8%	-10	-25.5%

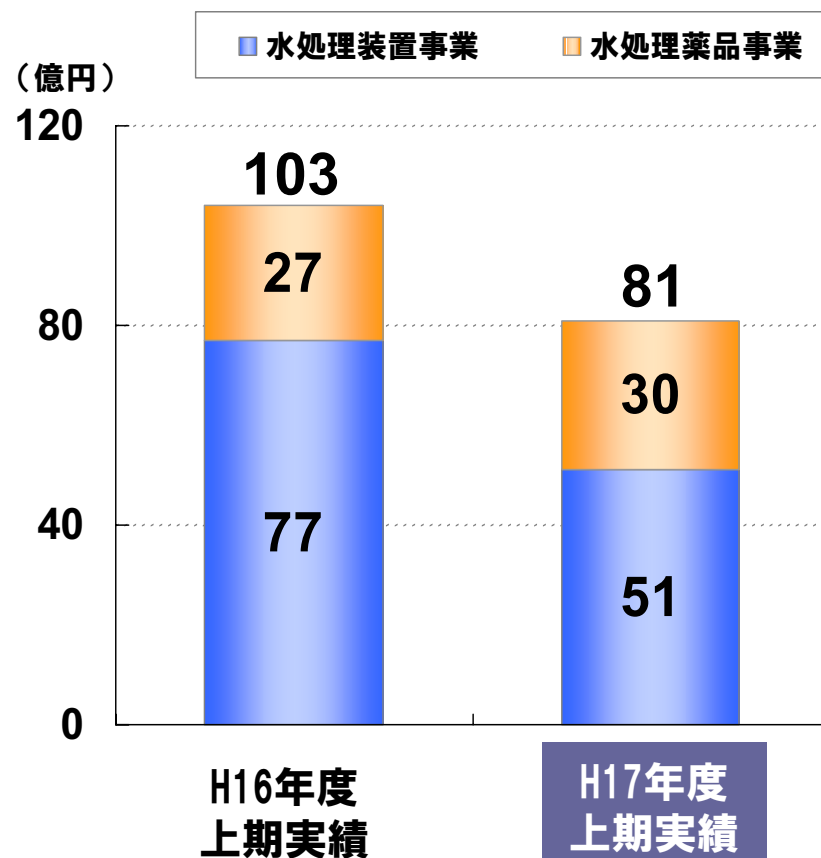


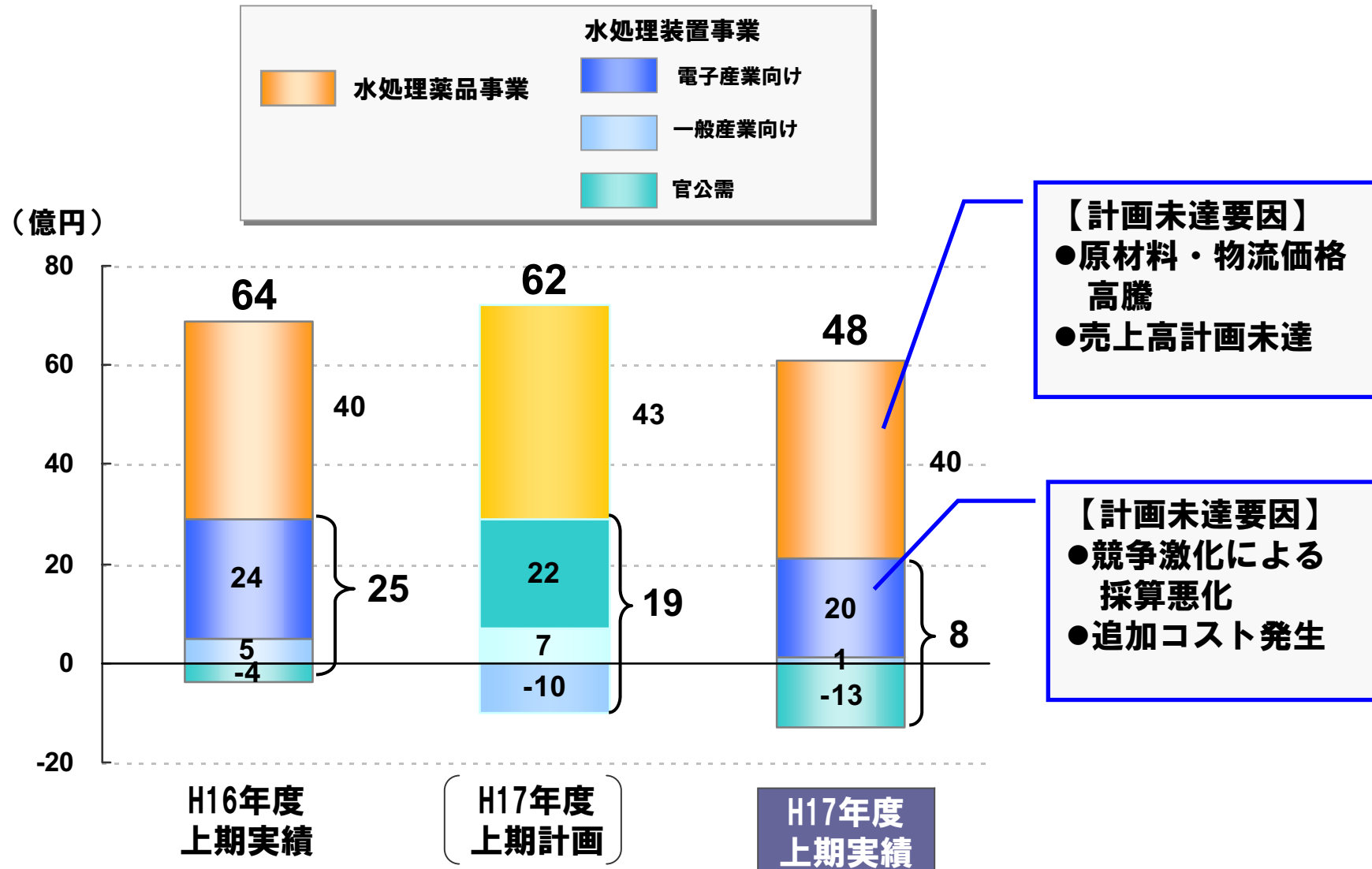


海外受注高

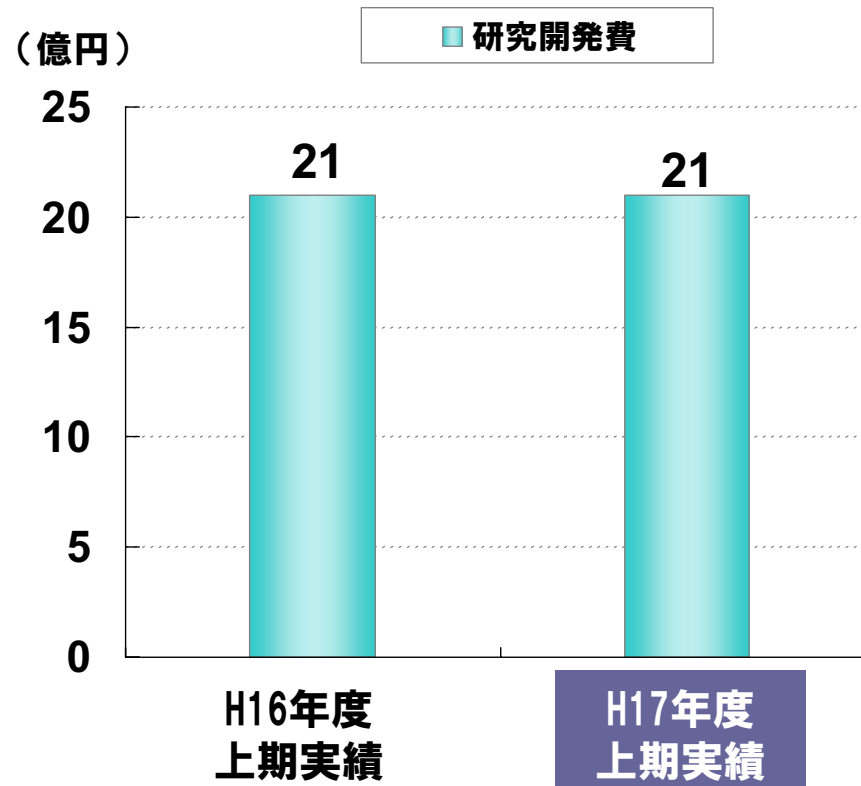
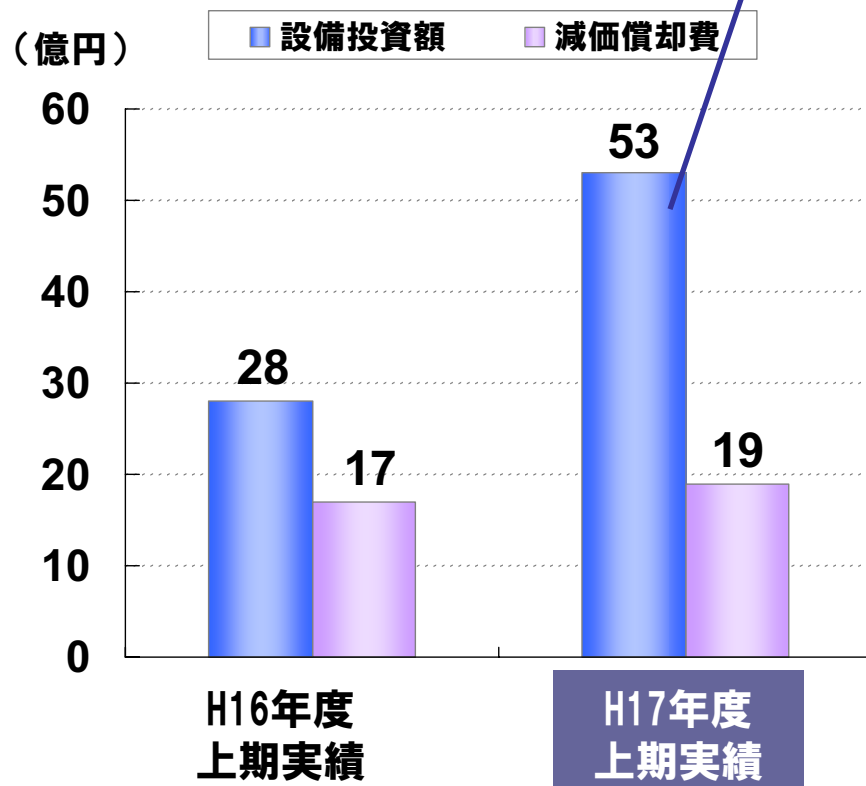


海外売上高





水売り用資産への投資27億円



注：設備投資額・減価償却費は、有形固定資産に係るものです。

平成18年3月期通期計画



下期市場環境見通し

【水処理薬品事業】

- 国内石油・石油化学工場の高操業度継続
- 顧客企業の生産性向上・コストダウンニーズは強い

【水処理装置事業】

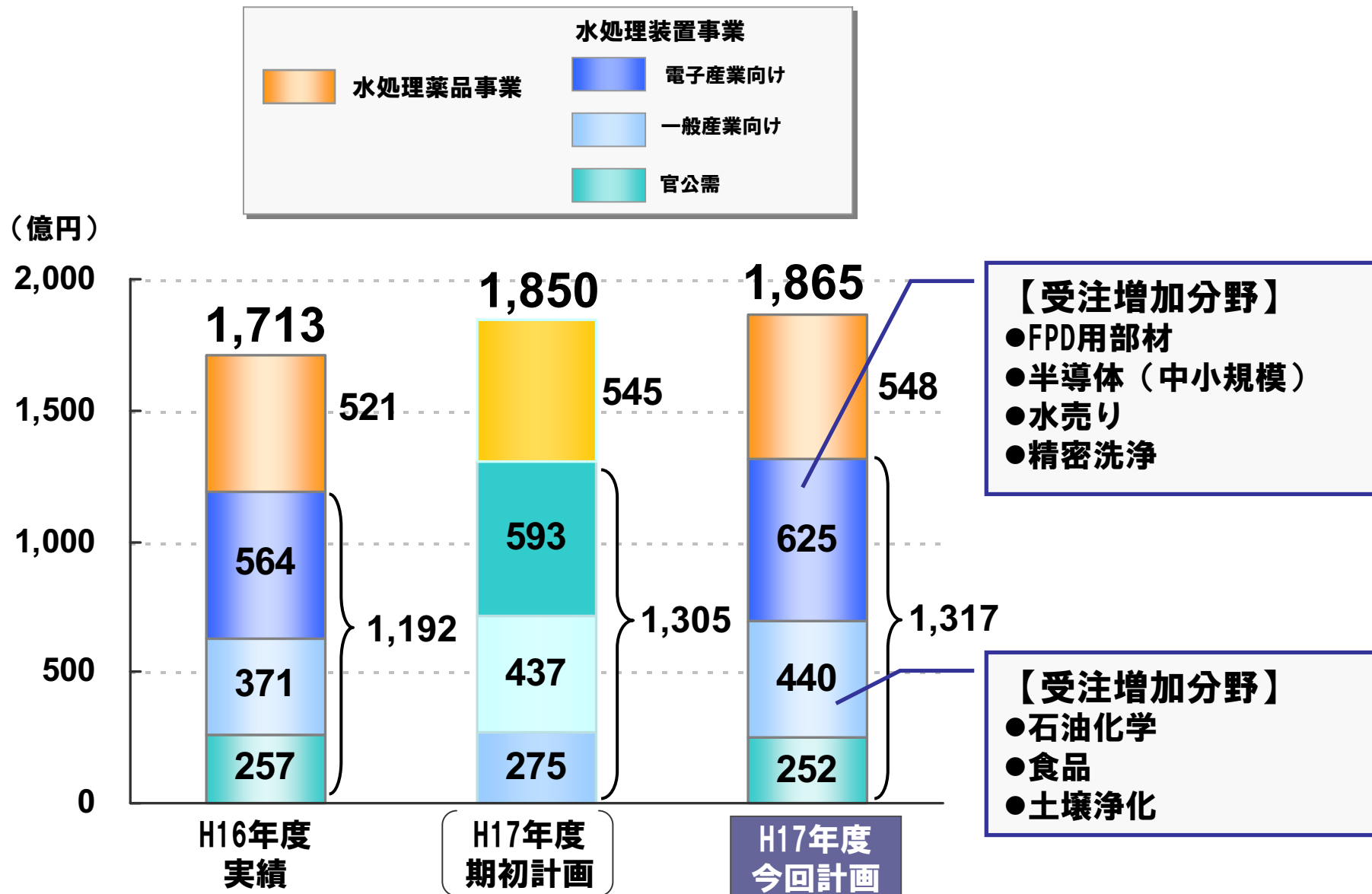
- 国内半導体中小規模投資堅調、FPD部材メーカーの投資継続
- 国内鉄鋼・石油化学を中心に設備能力増強・更新投資需要が拡大
- 土壌浄化市場における大型浄化案件の顕在化
- し尿処理・下水ともに市場縮小傾向

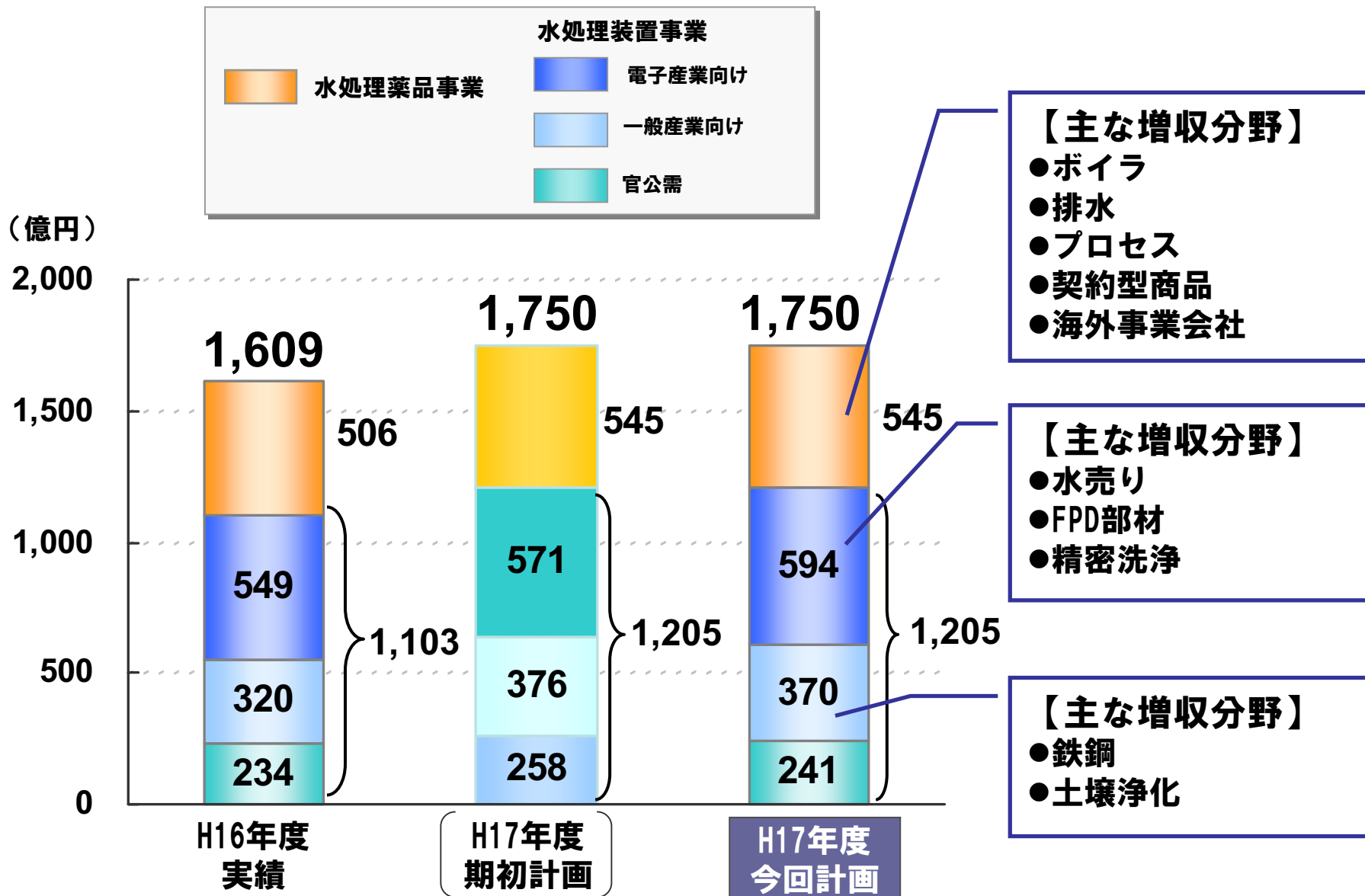
【薬品・装置共通】

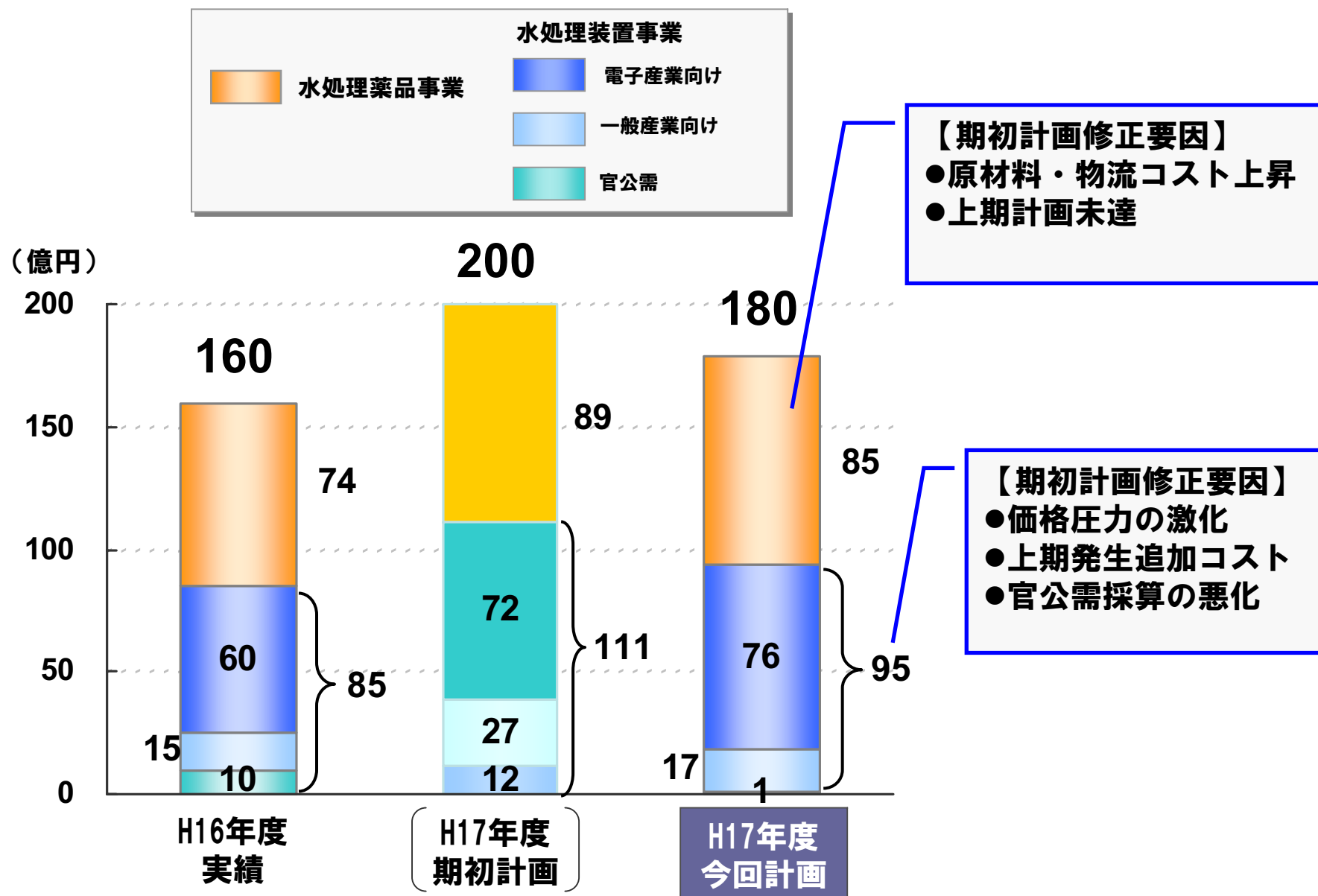
- 原油価格高騰に伴う原材料・物流コストの上昇

(億円)

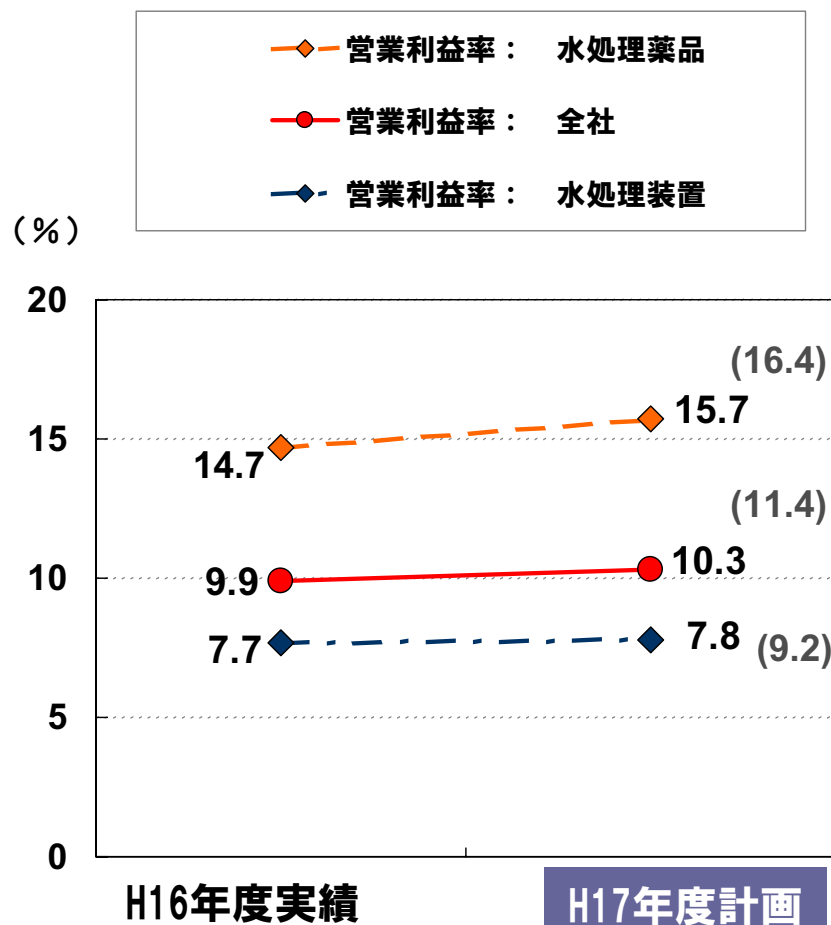
	H16年度 実績	H17年度 期初計画	H17年度 今回計画	期初計画比		前年同期比	
				増減額	増減率	増減額	増減率
受注高	1,713	1,850	1,865	+15	+0.8%	+152	+8.9%
売上高	1,609	1,750	1,750	0	0.0%	+141	+8.8%
売上総利益	488	547	522	-25	-4.6%	+34	+6.9%
販管費	329	347	342	-5	-1.4%	+13	+4.1%
営業利益	160	200	180	-20	-10.0%	+20	+12.8%
営業外収支	8	5	10	+5	+100%	+2	+29.4%
経常利益	167	205	190	-15	-7.3%	+23	+13.6%
特別損益	-3	-	-2	-2	-	-1	-
当期純利益	94	115	108	-7	-6.1%	+14	+15.1%



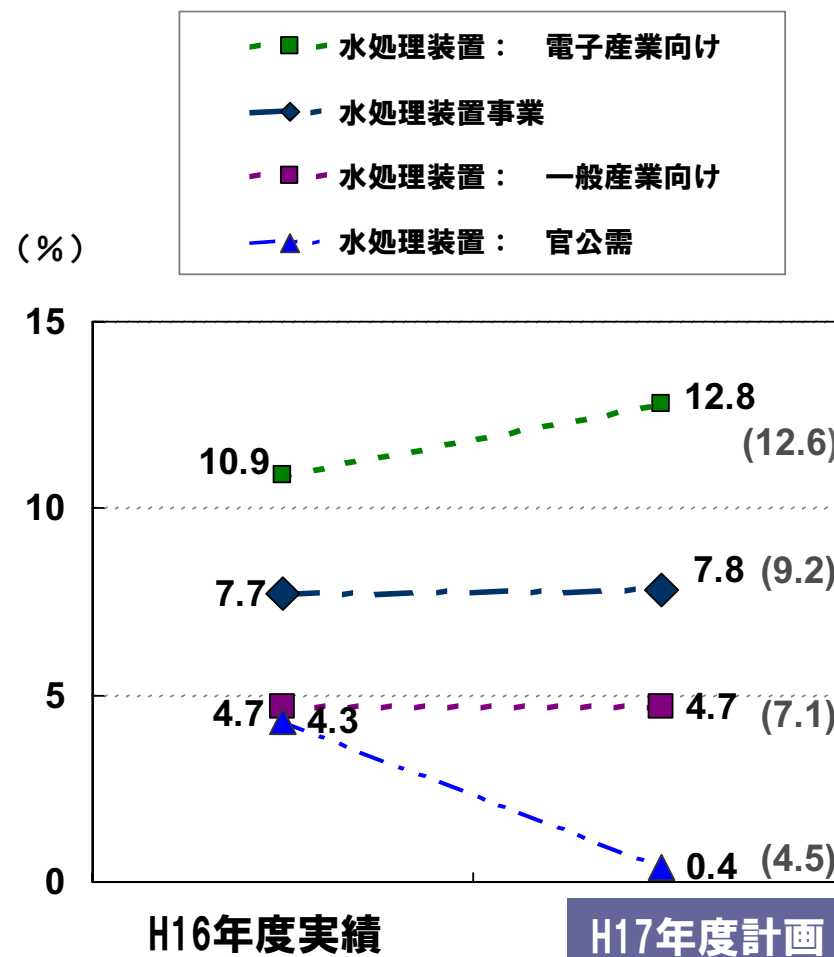




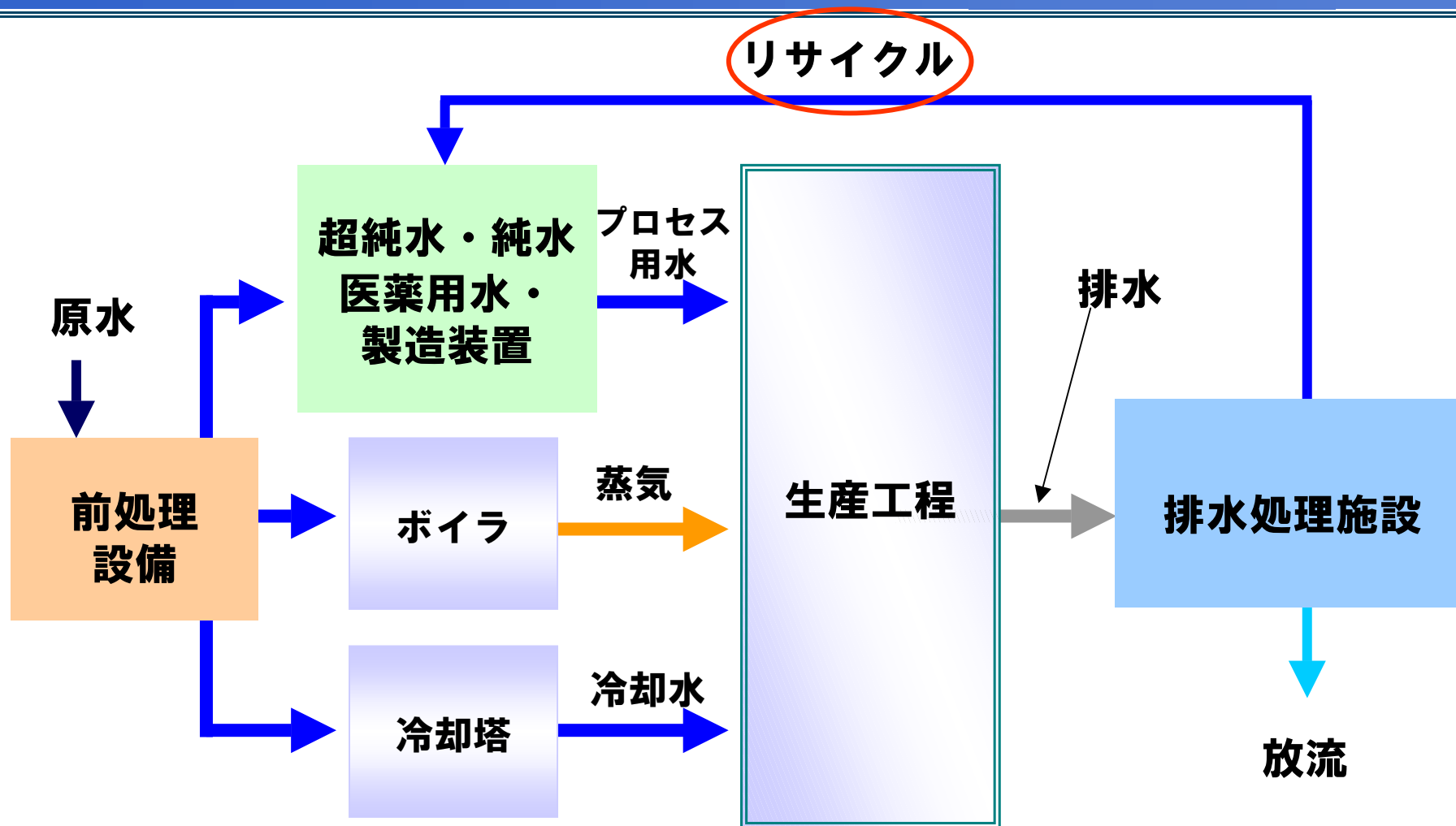
セグメント別営業利益率



水処理装置営業利益率

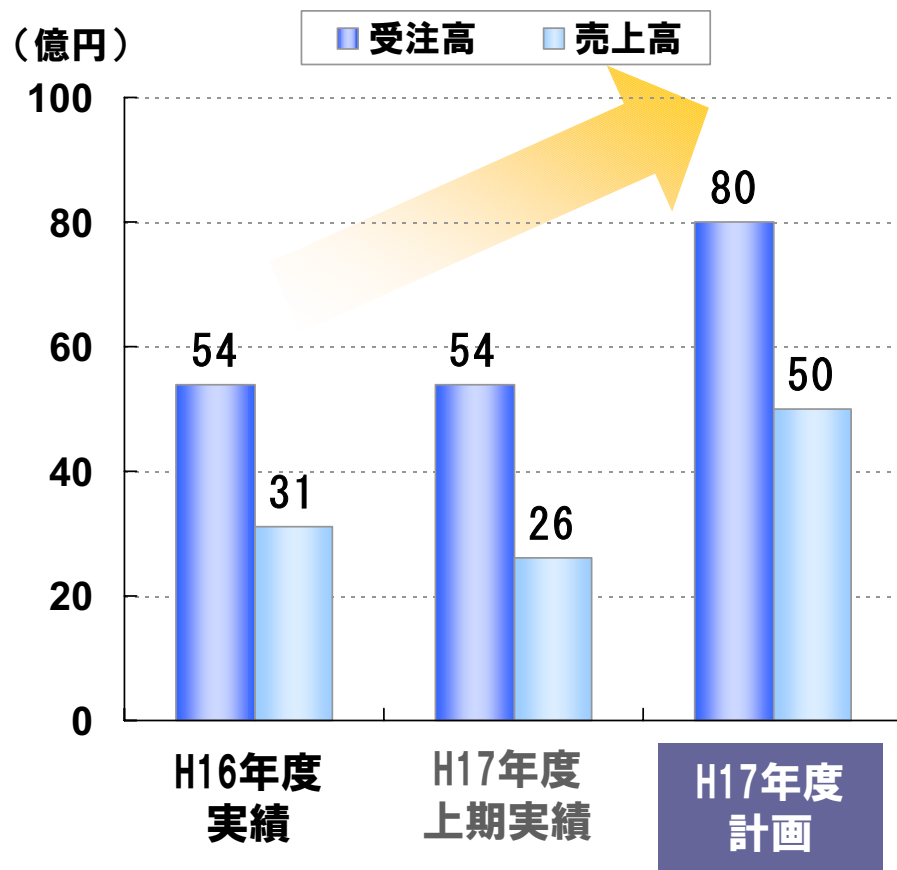


注：カッコ内は修正前期初計画



総合的なアプローチによりお客様工場全体の水に関わり、お客様の
コストダウンと環境負荷低減をはじめとしたメリットを提供

エコ事業部の受注高・売上高



エコ事業部の提供するサービス

「生産性向上」「環境負荷低減」

- 高効率排水処理
- 水処理薬品ランニングコスト削減
- 余剰汚泥減量化
- 排水の回収再利用



排水処理施設

中国市場における、薬品、装置、メンテナンスの総合力を活かした水処理に係るトータル・ソリューションの提供



栗田工業（大連）有限公司



水処理薬品の
製造・販売

栗田超純水設備（上海）有限公司

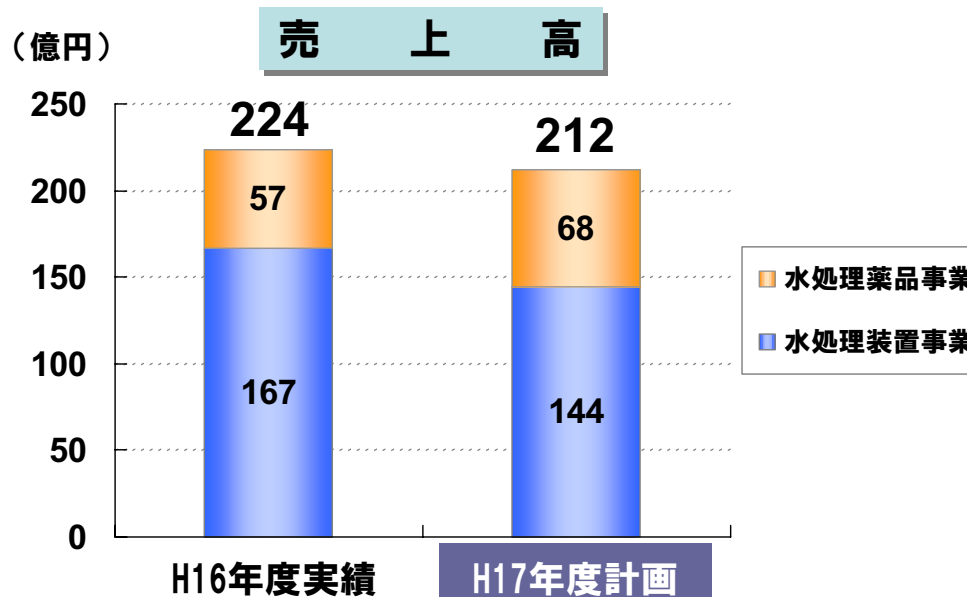
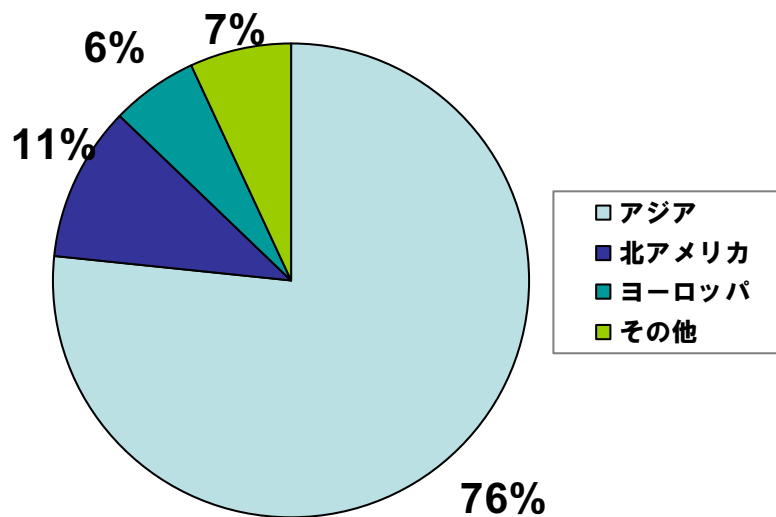
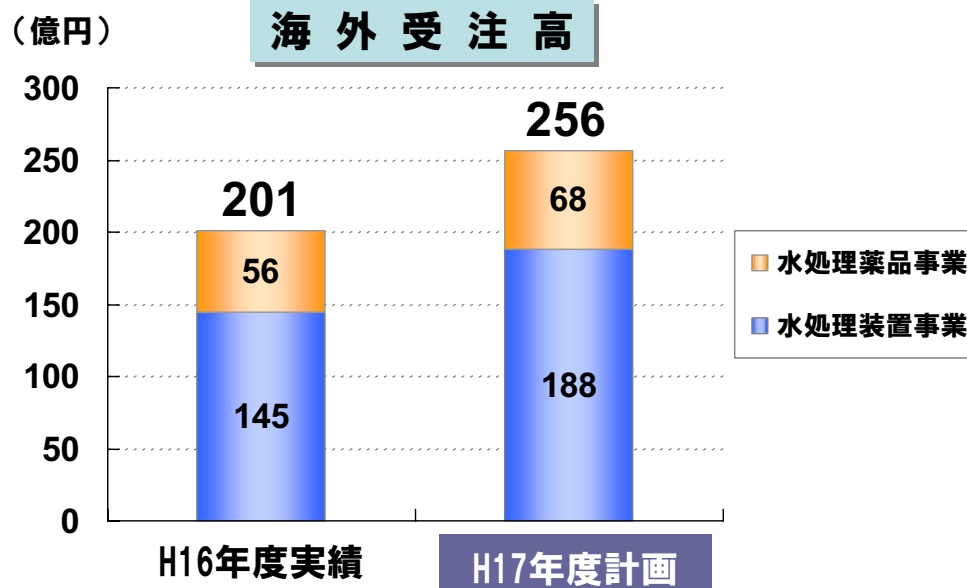
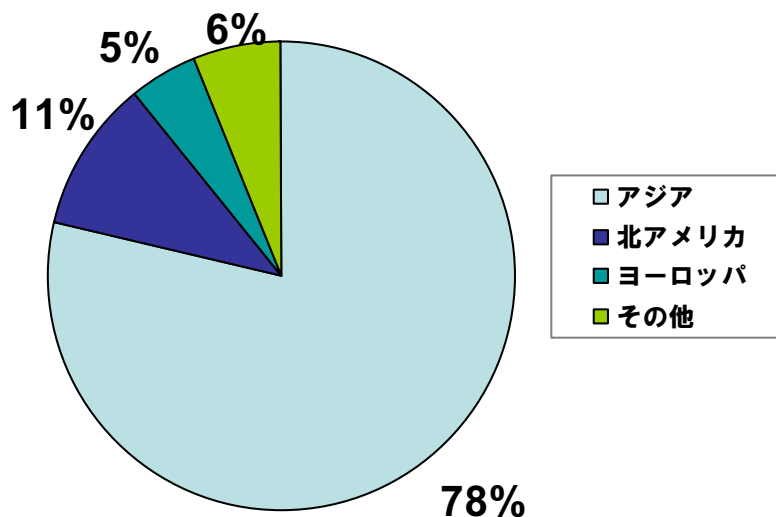


水処理装置の
輸入販売・
メンテナンス

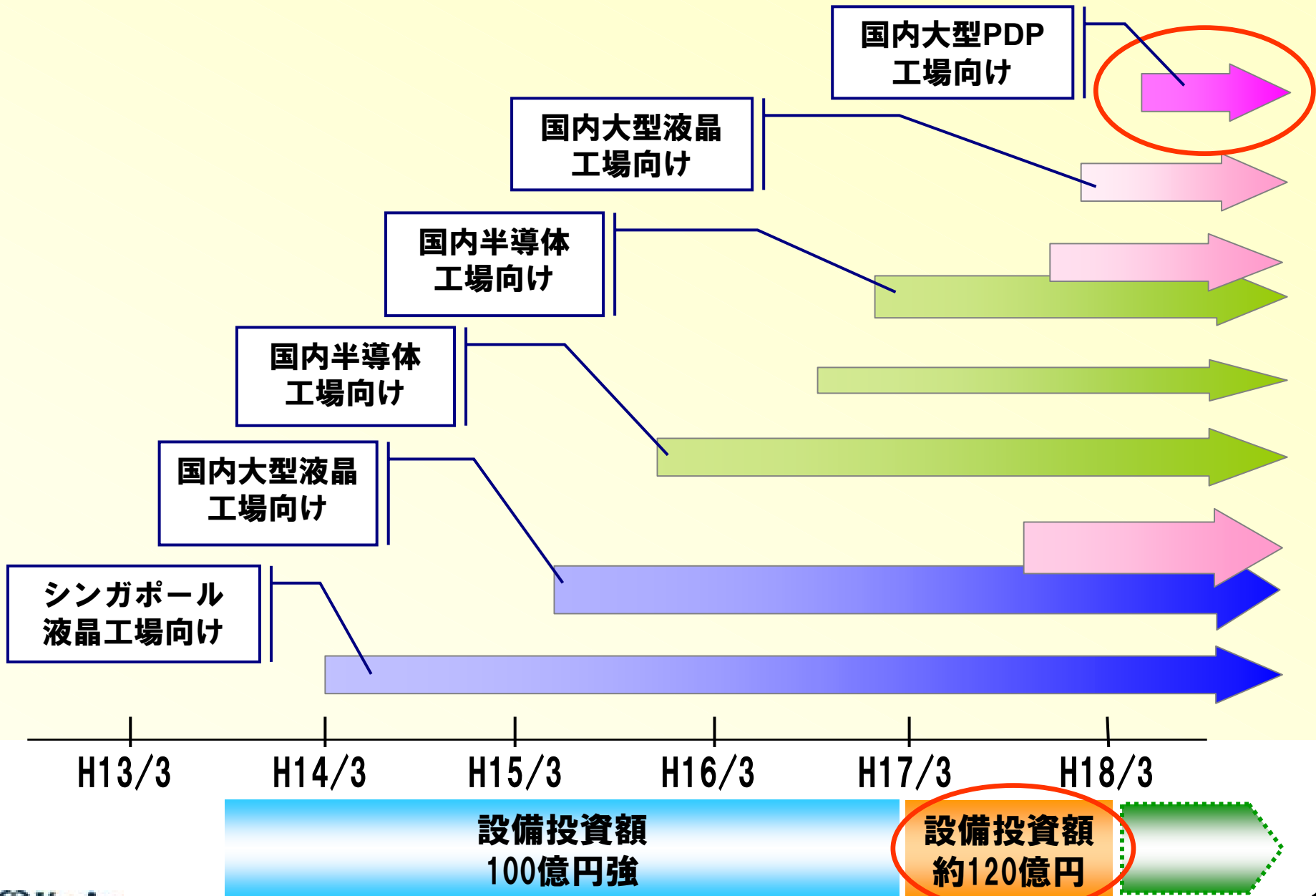
栗田工業（蘇州）水処理有限公司



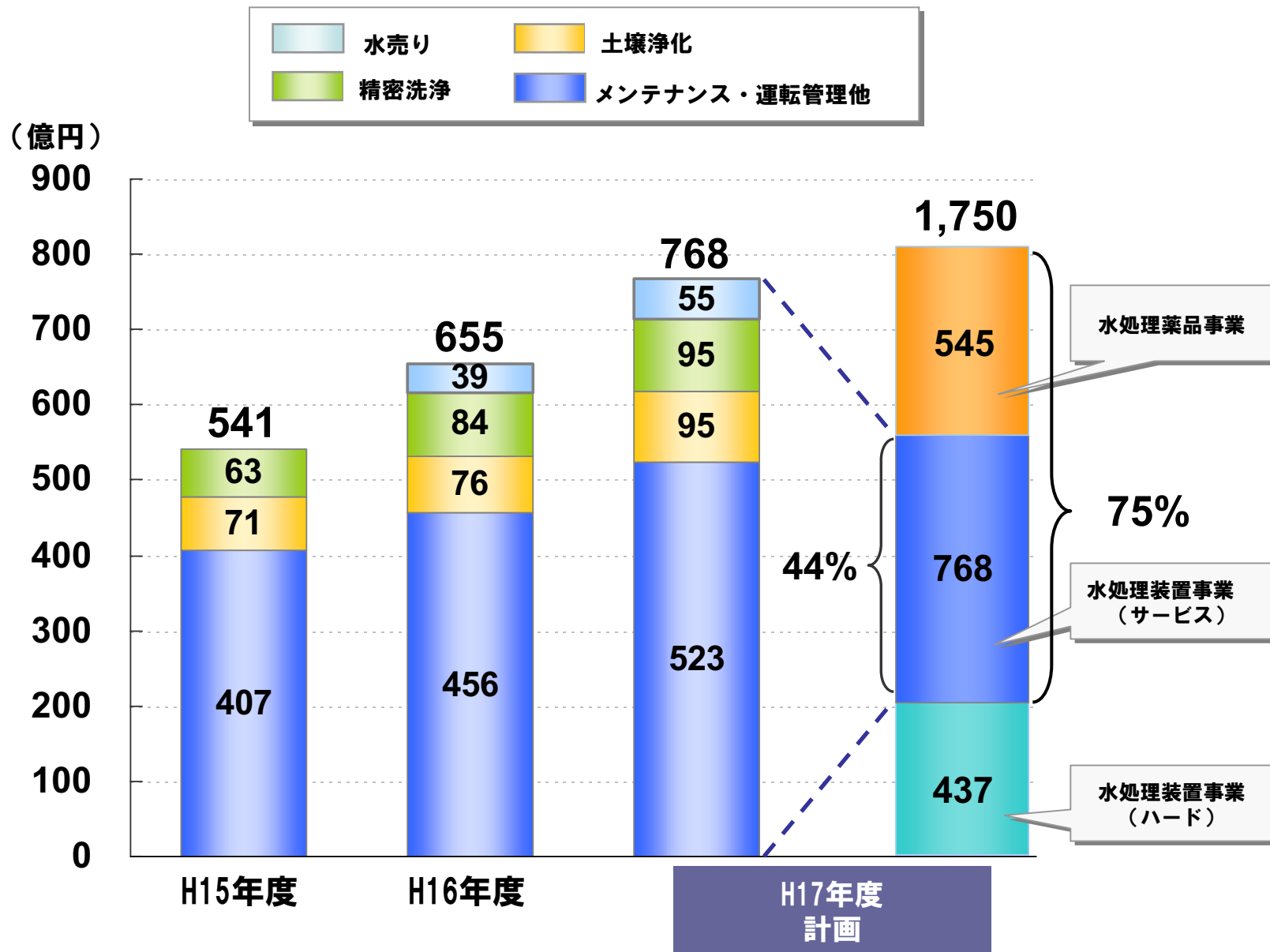
水処理装置の
製造・販売



平成17年度計画：水売り事業の推移

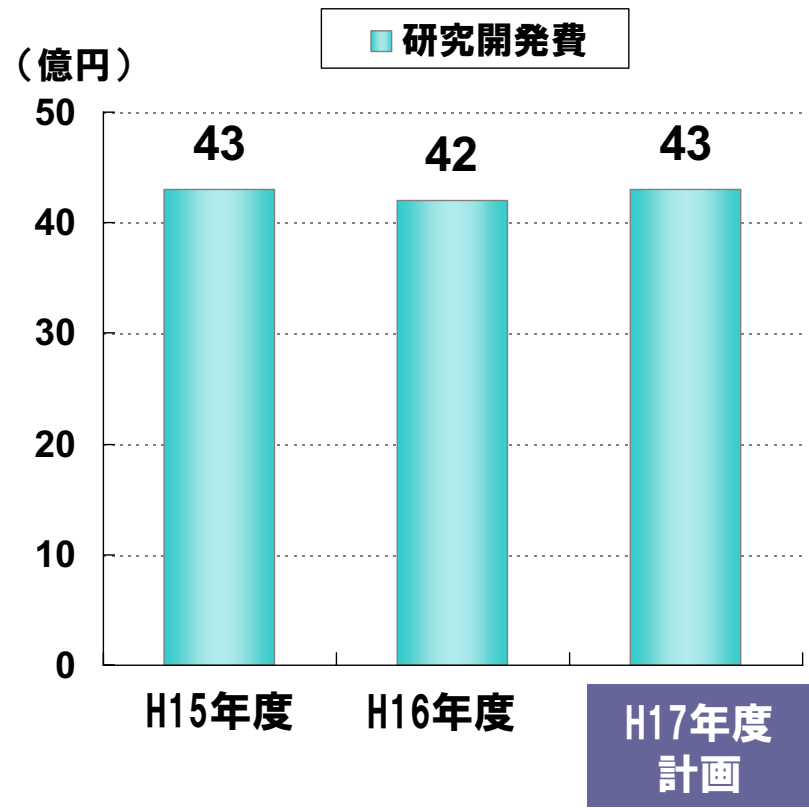
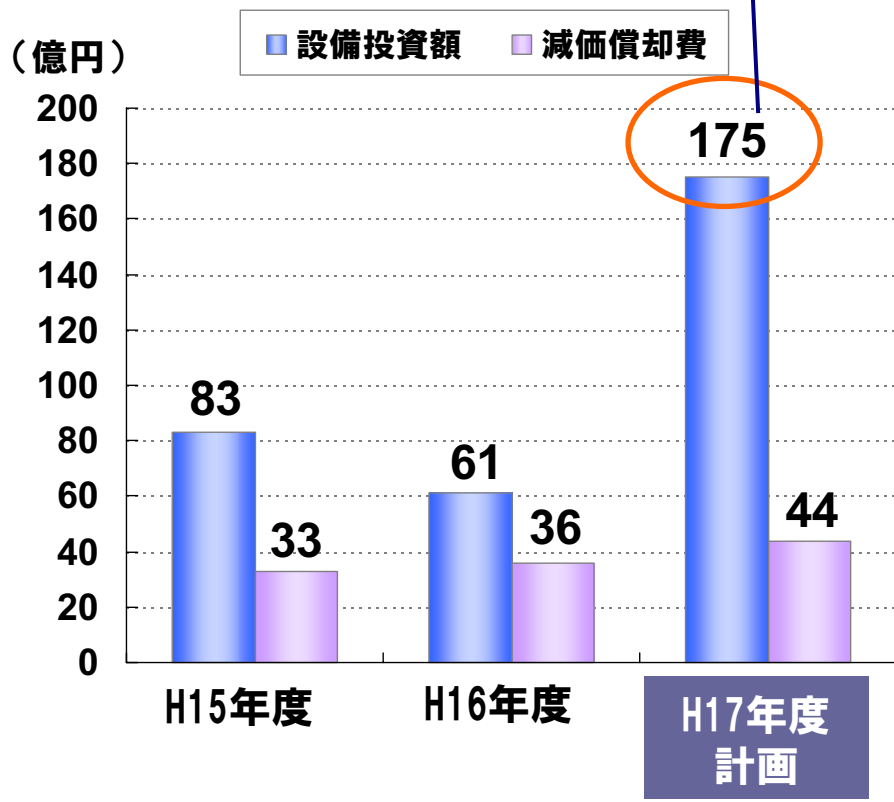


平成17年度計画：装置事業中サービス売上高推移



注：“水売り”事業の売上高は平成16年度より開示しています。

水売り事業用資産への
投資額約120億円



注：設備投資額・減価償却費は、有形固定資産に係るものです。

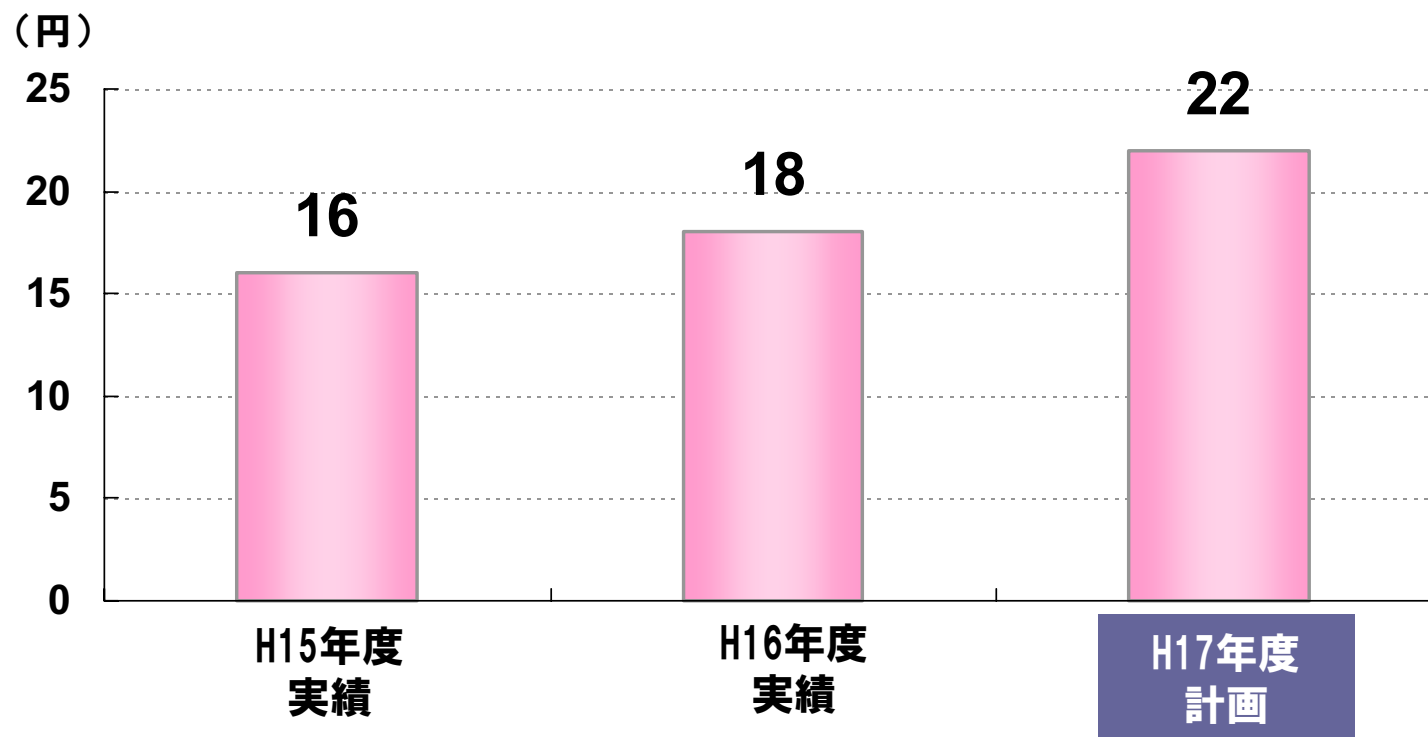
目的

- 新製品・新事業開発の迅速化
- 二重投資の回避
- 運営経費の削減

クリタ開発センター



- 神奈川県厚木市の技術開発センターを閉鎖し、栃木県野木町に研究開発拠点を統合
- 人員は正社員・派遣を合わせ約260名



利益配分に関する基本方針：
安定配当の継続を基本方針とし、業績の推移および内部留保の充実と活用を勘案のうえ、配当の増額に努めてまいります。

栗田工業株式会社

ホームページ<<http://kurita.web-ir.jp/>>
メール<ir@kurita.co.jp>

将来見通しに関する注記事項

本資料に掲載されている計画数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであるため、リスクや不確実性を含んでおり、実際の業績はこれと異なる可能性があります。